



おおしろ せいいち 大城 誠一 議員

◆待機児童解消について

問 平成30年度の入所選定において、在園児は継続して入園できたのか。

福祉部長 5歳児では、園の定員数が少ない事から入園できていない児童がいる。

問 待機児童の年度当初人数が、平成29年度33名から、30年度は158人に増加している要因は。

福祉部長 各保育園での保育士不足による。

問 待機児童解消は、認可園の増設とともに保育士の人材確保が重要である。公立保育所と認可保育園において定員に対し必要となる保育士数の状況は。

福祉部長 公立保育所は定員に対して必要としている保育士数から3名不足、認可保育園合計で17名の不足となっている。

問 保育士定着の策は。

福祉部長 西原町保育連と合同で発足した会議で、保育士確保等

の対策を検討していく。

◆就学援助制度維持について

問 就学援助制度については、貧困の連鎖をさせないためにもしっかり取り組むべきと思っ

ている。財源は、財調や予備費を充当してはとの意見もあるが、継続していく事業であるので、人件費等経常経費をやりくりして財源を確保し、就学援助制度を前年度並みに維持することが大事であると思う

が。

副町長 財源をどう確保するか、これは大きな課題として抱えるわけだが、何とか6月補正までに財

◆農水産物流通・加工・観光拠点施設を質す

問 (1) 指定管理の応募は何社で、その企業名は。

(2) 平成33年1月開所までの総施工費は。(3) 今後7年間の町

財政は、毎年7億から10億円の赤字見込みであり、事業の廃止が町民のためになると思うが、見解を問う。

建設部長 (1) 事業者は1者で沖縄農業協同組合である。

産業観光課長 (2) 最悪のケースで、平成33年12月開所を考えている。できるだけ14億円以内でおさめる努力をする。

うなっているか。

建設部長 町内の県営団地に住んでいる西原町民は平成30年2月28日現在で679世帯、人口は1,918人となっている。家賃は公社発行の入居者募集のしおりで町内4カ所の県営団地の3LDKの家賃は県営内間団地で1万9千100円から4万5千400円、県営西原団地で2万1千900円から5万100円、県営幸地高層住宅で2万2千200円から5万700円、県営坂田高層住宅で2万8千200円から8万7千円となっている。

◆地域活動支援センター継続の見通し

問 精神障害のある方の生活を支援する地域活動支援センター受託している事業者は今年3月20日に閉鎖予定である。この事業の継続の見通しは。

福祉部長 本事業は障害のある方の居場所づくりとし必要性は十分に理解している。現在、新たな委託先の募集に向け準備をしている。

源を確保、補正をしたい。

建設部長 (3) 一括交付金最終年度である平成33年度まで基本枠が可能であり、本町の第1次産業の持続、地域産業の発展に貢献し、地域の活性化に寄与する事業であり、中止は考えていない。



きないか。

教育長 将来の人材育成を考えたとき、非常に意義があると考えている。町の財政状況を考えた場合、現段階では新設は極めて厳しいものと思う。

◆東崎2号井の掘削調査を質す

問 2号井も温泉水が出ると予想されるが、本町として産官学と連携し温泉水、ヨウ素、天然ガス等の有効活用を考えるとどうか伺う。

建設部長 ゆいまーる鉱山西原試掘2号井試掘調査を行っている

が、2号井も試掘1号井と同様に廃坑の予定。今後は、沖縄総合事務局の勉強会に参加し、MICE施設への活用の検討を官民連携で進める。

◆海外子弟研修制度を質す

問 (1) 平成29年度はアンケートを実施したが、何回

やりとりしたか。(2) 平成30年度は予算121万7千円が計上されたが、精査した内容を聞く。(3) どの国から何名の研修生を受け入れるのか。

教育部長 (1) ペルー共和国、ブラジル連邦共和国、アルゼンチン共和国で実施している。(2) 具体的には先行研修を廃止し、文化研修や町民との交流に特

行政の支援が喫緊の課題だと提起している。今後どう進めるのか。

総務部長 自治会事務所建設については、自治会長会と総務課で昨年の7月から毎月2回程度の勉強会や研修会を行ってきた。報告書が2月に自治会長会から提出されている。今後、方向書の内容を精査し、次の段階として各自治会と個別に調整を行いながら町としてどのような支援ができるのか、さらに調査検討を行っていききたいと考えている。

◆町内の県営団地の実情

問 町内の県営団地に住んでいる西原町民は何世帯か。また、人口は何人か。一般のアパートと比較して県営住宅の家賃はど

町長は施政方針で、「地域活性化事業の推進として、各自治会の自主的な地域自治活動を促進します」と述べている。しかし、多くの自治会で自治会事務所が老朽化し、その建設のために

◆各自治会事務所建設の件



まえさと こうしん 前里 光信 議員

◆給付型奨学金の新設を

問 高校や大学に進学させたいが学費が高いので難しい家庭が多い。給付型奨学金を新設で

